

第375号

発行
浄土真宗
心光寺
奥原曇龍
倉敷市早高426
☎(086)420-1311



涙無しには



カット：
本多 紘子

春爛漫の季節、お寺の庭にも小さな花が咲き乱れています。近くの公園や山にも桜の花が満開となり、みんなでお花見が出来れば最高ですが、新型コロナウイルスの感染が治まらず自粛しているので残念です。皆様方は如何お過ごしでしょうか。

4月は晴れやかな入学式や入社式のシーズンですが、高校や大学の受験に失敗したり、希望の会社に入社できなかった方もたくさんいらっしゃることでしよう。若者よ、自分の思い通りに、ことが運ばなくても人生を諦める必要はないよ。こつこつ、こつこつが大切だと愚僧は感じています。昔から「継続は力なり」という諺があるように、何事も心を込めて誠実にやり通すと、どこかで信頼され、必要な人として大切にされます。涙無しにこの世は渡れないと覚悟しようよ。

思い通りにならないのは、東京五輪・パラリンピックの開催もそうですね。新型コロナウイルスのために開催を1年延期したのに、変異株の出現などで厳しい感染が世界中で続いており、今夏に海外からの一般観光客を日本に受け入れて、入国を保障するのは難しいとして大会組織委員会や政府などの五者協議で3月20日に海外客を断念しました。選手や大会関係者にとっては断腸の思いの涙の決断だったと思います。

*心の悩み・信仰の相談は月曜日から木曜日の午前中に気楽にお電話下さい。

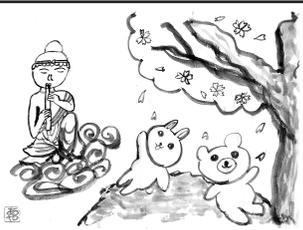
悲しい涙と言えば、相手を高々と担ぐ芸術的な一本背負い投げを武器に「平成の三四郎」と称され、1992年バルセロナ五輪の柔道男子71kg級金メダルに輝いた古賀稔彦さんが、3月24日に癌で53歳の若さで亡くなり、柔道界では悲しみが広がっています。岡山県にも古賀さんは縁があり、2007年に環太平洋大学の柔道総監督に就任して、女子で全国屈指の強豪に育て、指導者としても期待を寄せられていただけに岡山県民にも残念でたまりませんね。

嬉しい涙はモンゴル出身で29歳の関脇照ノ富士の大相撲春場所での優勝で大関復帰が出来たことです。恵まれた体格もあり23歳で大関に昇進しましたが、不摂生と力まかせの相撲が両膝の大げや糖尿病などの内臓の病気で4場所連続全休し、大関から序二段48枚目まで陥落し、世話をしてくれる付け人もいなくなりました。大関時代は200万を超えていた月給もなくなり、親方に何度も引退したいと申し出たようです。それでも伊勢ヶ浜親方は病気さえ克服すれば、必ずもとの地位まで帰れると励まし、二年前のそこから12場所、一度も負け越さずに再び番付を上げました。先々場所は小結で13勝、先場所は関脇で11勝、今場所は関脇で13勝を上げ優勝、大相撲史上初の最大のカムバックとなり、大相撲ファンを感動の涙で溢れさせました。

人間は悲しみや苦しみを通さないと、本当の有り難さに気づかないものなのです。若さや体力まかせで富を築いたとしても、驕り高ぶりが嵩じて人の信頼を失い、坂道を転げ落ちるがごとく人生を失敗します。驕慢で感謝の気持ち薄いと人が次第に離れていきます。人は涙を流し、自分を見つめ、他人を怨むのではなく、自分の至らなさに気づけば、また人がよってきて貴方を大切にしてくれますよ。

愚僧は、「傷つけられて下さいな 優しい人になれるまで」という言葉が大好きです。あなたが、人の言葉で傷つくのは、まだまだ優しさが足りないからです。あなたが貴方になるために、誰も変わってくれない苦難の道こそ、必要だと受け止めようよ。合掌(奥原 曇龍)

『悲しみや苦しみ通し人育つ 涙無しには人は育たぬ』 どんりゆう



カット：
奥原 綾

ともしび説法

日時・四月十八日「日曜日」 午後一時から午後四時頃まで。
春の永代経法要儀式・仏教講演「あるがままに」
場所・倉敷市早高426 新本堂 電話086-420-1311

ともしびを読みたい方、お寺についてもっと知りたい方 [心光寺 倉敷 検索](#)



お釈迦様ものがたり 54

お釈迦様はマガダ国で、仏教を広めるのに精力的でした。耕田バラモンと出会うの対話も、愚僧には印象的です。

耕田バラモンはマガダ国南方の一村を領有し、これを使用人たちに耕作させ、それによって地主的な生活をしていました。

ちようど春の種蒔き時で、多くの牛に犁をつけて耕していた。お釈迦様は托鉢してこの農場にやってこられたが、その時使用人たちへ食事を分配していただきました。お釈迦様はそのそばに立たれました。

耕田バラモンは、お釈迦様が托鉢のために立たれたのを見て「沙門よ、私は耕作し種を蒔き、その収穫で生活している。沙門よ、君も耕作し種を蒔いて生活するがよい」と言つて、遊惰徒食(仕事もせずにごらぶらと遊び回りながら食べ物ねだり歩く仲間)の乞食には食べ物やれないと暗に示唆しました。

お釈迦様は「バラモンよ、私も耕作し、種を蒔き、それによって生活している」と言つたと、バラモンはびっくりし、お釈迦様が冗談を言つておられるとしか考えなかつた。

そこで、「しかし沙門よ、私は君の軛も鋤も犁先も、牛も鞭も見ない。それにもかかわらず、どうして君は、『私も耕作し、種を蒔き、それによって生活している』と言うのですか」と詰問します。

お釈迦様は「信仰が種子である。修行鍛錬が雨である。智慧は軛と鋤である。慚愧は鋤の柄、禪定はその縄である。私の正念は犁先と鞭である。行動も言葉も正しく使い、衣食も質素にし、真理によって雑草を刈り、道を楽しむのは私の休息です。精進努力は重荷に耐える牛であり、私を安楽の理想郷に運んでくれる。これが私の耕しであり、不死の涅槃はその果実である」と説かれました。

耕田バラモンは大感激し、お釈迦様に食べ物をお供養し、帰依します。合掌(奥原曇龍)

春風が念仏の扉開きます

ともしびの寺にみんな集まると

田辺多恵子



総代さんたちによる仏具みがき

ともしび法話

春たけなわの季節。皆様、今年のお花見は如何なされたでしょうか。

入学式や入社式の華やかな時期ですが、心光寺でも4月18日に御先祖様を偲ぶ春の永代経法要を開催します。昨年はコロナで中止したので、今年是非お参り下さい。心光寺坊守(ぼうもり) 奥原 博子

この度は平成30年1月から令和2年12月までの「ともしび」をまとめた本を頂き有り難うございました。心光寺家族の皆様のご協力ありがとうございました。

倉敷市茶屋町 河野 和江

三年間の「ともしび」をまとめた本を有り難うございました。早速ページをめくり目に止まったのが「長く生きてても」でした。私も残りの時間大切に過ごしたいですね。

倉敷市粒江 亀岡佐代子

この度は、心のともしび集を頂き、誠に有り難うございました。終わりの見えないコロナ禍、多発する天災、人災、世情に負けそうな昨今、心に安らぎを与えて下さるともしびに感謝です。倉敷市福島 匿名

ともしび説法

日時・四月 十八日「日曜日」 午後一時から午後四時頃まで。

春の永代経法要儀式・仏教講演「あるがままに」

場所・倉敷市早高四二六 心光寺(しんこうじ) 本堂にて

電話・(086)420-1311 駐車場有り

(宗派をとわず、まじめに人生を考えているあなたに参加していただきたいのです。)

○ともしび説法・お寺の行事予定

五月 十一日(火)・午後一時半から午後四時・早高の本堂。

六月 九日(水)・午後一時半から午後四時・早高の本堂。

七月 七日(水)・午後一時半から午後四時・早高の本堂。

☆『ともしび』を平成24、26年、平成27、29年、平成30、令和2年と三年ごとにまとめて本としました。毎月1回のお寺の新聞が本となって、過去の忘れていたニュースを思い出し、人生をふり返れますよ。まとめた本が欲しい方は実費でお分け致します。

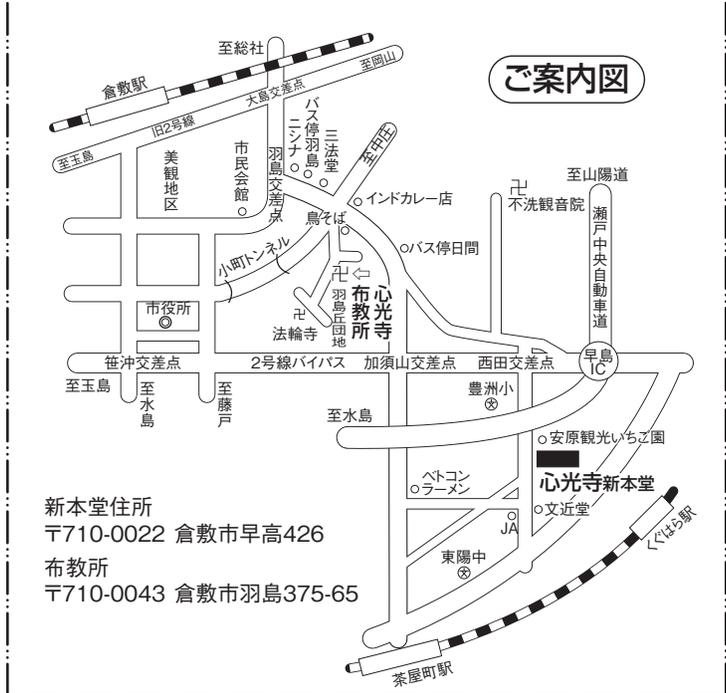


いころの詩

春らんまん
たくさんの花が咲いている
小さきは小さきままに
つよく明るくしなやかに
天に向かつて咲いている
ときには萎れそうになるけれど
グチを言わずひたすら生きる



カット:吉岡美枝



新本堂住所 〒710-0022 倉敷市早高426
布教所 〒710-0043 倉敷市羽島375-65

◎ともしび制作費に御寄付ありがとうございました。
倉敷市 橋本様 3千円 倉敷市 稲毛様 細井様 早島町 藤原様 4千円
倉敷市 漆谷様 平川様 橋高様 堀田様 杉本様 4千円
倉敷市 高橋マスコ様 早島町 平松公子様 5千円
早島町 福田宏様 岡山市 藤岡秀男様 1万円

浄土真宗の宗祖は親鸞聖人(しんらんしようにん)です。お葬式の時にあわてて葬儀屋さんを紹介してもらいより、自分でお寺は決めよう。

〒710-0022 倉敷市早高426
浄土真宗(じょうどしんしゅう)心光寺
TEL(086)420-1311 FAX 420-1322
携帯電話 (090)-2297-2504

★『ともしび』の毎月発行も、お陰様で「375号」となりました。心光寺は、誰でも気軽に来られる「心の雨宿りのお寺」を目標に頑張っています。春の永代経法要の日には、倉敷駅の西ビル横の駐車場に12時10分、また茶屋町駅西口に12時30分に、お寺より自動車でお迎えに行きます。車の送迎が必要な方は心光寺まで、ご連絡下さい。合掌 心光寺 総代長 本家豊彦